



住みやすい町を目指して… ④7

山の木、庭の木、畑の木…伐った木は無駄にせず、お金に替えましょう

特定非営利活動法人 〆 代表 根本 秀嗣さん(大寺在住)

自然に惹かれて翻弄されて

私は平成17年に丹沢の山小舎スタッフとして働きだし、職場の山麓に住みたくなり、妻と共に松田庶子のちいさな貸家へと越してきました。それから息子が生まれ、もっと山に近づきたい!と平成27年に寄へと移り、今に至ります。こうしてみると町民歴は16年。いま46歳なので、人生の3分の1強、松田町にお世話になっています。

地元の方にご紹介され、いま住んでいる築百年以上のすばらしいお家と、元気な元気な庭の草や木…夏に越して来たから、まずは寄の植物の勢いに翻弄されました。

炭焼きの再生

あるご縁から、寄のドッグランに隣接した大木の剪定を頼まれ、作業に協力してくださった友人たちや地元の方と「炭焼きを再生させる!」みんなの活動を始めました。虫沢の雑木林をお借りし、昔の窯を復活させて炭を焼く、文にするとあっさりですが、2年間かかりました。私は何年もヒマラヤ山麓へ通い、長旅を続けています。そこでひとつ確信を得ました。「共同作業は社会の接着力となる」です。炭焼き作業にはいろいろ苦労が伴

うのに、新たな参加希望者も迎え入れ、楽しい場でした。

コミュニティとエネルギー活動へのお誘い

さて、車やバイクを走らせ、食事を作り、テレビやパソコン、携帯電話を動かす、私たちの暮らしに欠かせないエネルギー…すべての源は太陽です。そのエネルギーを受け、身の回りの木々は春から夏にかけて、毎日自分のからだを太らせています。この一部を、「再生可能エネルギー」として利用しようという町の方針にはとても共鳴しました。そこで炭焼きコミュニティをベースにNPO法人



NPO法人「〆」の理事たち
法人設立記念総会のあと 萱沼の旧安藤邸にて

人格取得、事業者公募に申し込み、実施事業者としてGOサインを頂きました。目標は、まずは地元産の木を集め、加工・管理し、公共入浴施設「健楽の湯」に設置された薪ボイラーへ納品するサイクルの確立です。町民が身の回りの木に好感を持ち、お風呂でちょっとした満足感に浸れる、そう思ったら楽しく薪割りできそうです。ぜひとも応援よろしくお願い致します。



NPO法人「〆」
ホームページ

※「住みやすい町を目指して」活動されている方や団体が、このコーナーに掲載を希望される場合は下記までご連絡ください。

松田町議会放映始めました

https://www.youtube.com/channel/UCL4dvVAqj_rasGCHICOFwEw

【公式】松田町議会 (チャンネル) スマートフォン等からのアクセスはこちら

YouTube 松田町議会



松田町議会基本条例に基づき「開かれた議会」を推進するため、一般質問の動画を公開しています。



第4回定例会は12月7日(火)開会

新型コロナウイルス対策のため、
傍聴は10席となっております。

発熱等症状がおありの方は、ご遠慮ください。

議会広報広聴常任委員会
委員長 寺嶋 正
副委員長 内田 晃
委員 田代 実
委員 中野 博
委員 飯田 一
委員 齋藤 永

さて、議会広報広聴常任委員会も新メンバーでスタートし、開かれた議会を目指していきます。議会だよりも簡潔で読みやすい編集に心がけていきますので、今後ともよろしくお願いいたします。
(寺嶋)

気候も穏やかで過ごしやすき季節となりました。記事は役職改選、令和2年度の事業執行に対する審査が主なものです。中でも、新型コロナウイルス感染症対策事業が多く見受けられました。

編集
あとがき

